

教科	家庭	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			思考・判断・表現	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度
日常食の調理 地域の食文化	5	食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解し、適切にできること。 材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理が適切にできること。 地域の食文化について理解し、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできること。日常の1食分の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫すること。	日常の1食分の調理における調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> <li>地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。</li> </ul>	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
目的に応じた衣服の選択	3	衣服の社会生活上の機能が分かり、時・場所・場合に応じた衣服の着用や個性を生かす着用、衣服の適切な選択について理解できるようにする。	衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。	よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

<p>日常着の手入れと保管</p>	<p>4</p>	<p>衣服を快適に着用するために、衣服を計画的に活用することの必要性が分かり、衣服の材料や汚れ方に応じた日常着の洗濯と衣服の状態に応じた補修等の手入れについて理解し、適切にできるようにする。</p>	<p>材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。</p>	<p>よりよい生活の実現に向けて、衣服の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
<p>生活に関する課題と実践</p>	<p>2</p>	<p>身の回りの生活から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど学習を通して、課題を解決する力と生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う</p>	<p>身の回りの生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>身の回りの生活から問題を見つけたり、それを解決するために必要な知識および技能を整理して身に付けることができる。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、身の周りの生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。</p>
<p>住まいのはたらきとここよさ</p>	<p>2</p>	<p>自分や家族の生活行為と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解できるようにする。</p>	<p>ここちよく生活できる住まいについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けてここちよく生活できる住まいについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>

<p>安全な住まいで安心な暮らし</p>	<p>2</p>	<p>家族が安心して住まうためには、住空間を安全な状態に整える必要があることが分かり、家庭内の事故を防ぎ、自然災害に備えるための住空間の整え方について理解できるようにする。</p>	<p>家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
<p>家庭生活と消費</p>	<p>2</p>	<p>自分や家族が行っている消費活動を振り返り、自分の生活と消費活動が密接に関係していることに気付くことができる。</p>	<p>自分が所有している身の回りのものに注目し、それを手に入れるために行った消費活動について考えることができる。</p>	<p>消費活動やそれによって購入しているものがどのようなものなのかを理解するとともに、自分や家族が使っている金銭について理解する</p>	<p>自分が所有している身の回りのものに注目し、それを手に入れるために行った消費活動について考えることができる。</p>
<p>購入・支払いと生活情報</p>	<p>5</p>	<p>購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。                  売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできること。                  物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫すること。</p>	<p>物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。                  ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</p>	<p>よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>

# 令和7年度 評価規準

学校名:江戸川区立清新第二中学校

<p>作品制作</p>	<p>9</p>	<p>生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題をもって、製作する物に適した材料や縫い方、用具の安全な取扱いに関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、資源や環境に配慮して製作計画を考え、製作を工夫することができるようにする</p>	<p>資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。</p>	<p>よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>